

# 刈谷の平成を振り返る



5月1日から新しく「令和」の時代が始まります。慣れ親しんだ元号「平成」の間に刈谷で起きたさまざまな出来事を写真とともに振り返りましょう。

## 平成の幕開け



元年

- ・刈谷駅南北連絡通路開通 **1**
- ・ミササガトランジット開催 **2**
- ・シンボルマーク(Kマーク)決定



▲Kマーク

刈谷市のイニシャル「K」に未来に向かって羽ばたく鳥のイメージを合わせたもので、公募点数1,638点の中から選ばれました。

2年

- ・中央図書館オープン **3**
- ・わんさか祭りがスタート **4**
- ・NHK歌謡パレード開催 **5**
- ・洲原温水プールオープン **5**

3年

- ・平成小学校開校



▲平成小学校は市内で15校目の開校となり、元号「平成」の名前が付けられました。



▲第1回わんさか祭り

6年

- ・刈谷球場開場 **6**

5年

- ・総合運動公園多目的グラウンド完成
- ・中学校でパソコン授業開始

4年

- ・平成幼稚園開園



▲刈谷球場開場記念プロ野球オープン戦



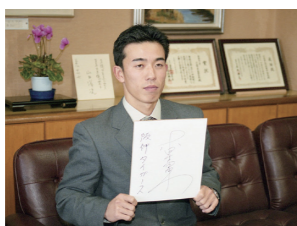
15年

- ・衣浦東部広域連合消防局開設 **14**



14年

- ・第1回KARIYA洲原音楽祭開催 **13**



▲赤星憲広選手



▲佐藤信之選手

13年

- ・ミササガパークオープン



▲市制50周年記念イベント  
市制50周年を記念し、大相撲刈谷場所、NHKBSジュニアのど自慢などが開催されました。

12年 11年

- ・総合運動公園多目的グラウンド陸上競技施設完成
- ・カウンタダウンinいまち刈谷開催



- ・東海豪雨 **11**
- ・市制施行50周年 **12**
- ・刈谷市出身の赤星憲広選手(野球)・佐藤信之選手(マラソン)がシドニーオリンピック出場
- ・富士松図書館オープン

10年

- ・サンモリユ下條オープン **10**
- ・刈谷高校サッカー部が全国高校サッカー選手権大会出場



▲オープンから7か月で宿泊者1万人を達成したサンモリユ下條村



▲刈谷高校サッカー部は14年ぶり、19回目の全国選手権出場となりました。

9年

- ・高齢者福祉センターオープン
- ・公共施設連絡バス運行開始



▲依佐美の鉄塔は平成9年3月に撤去が終了しました。



▲当時の公共施設連絡バスは東境・中部・西境・南部の4路線で、曜日により運航路線が異なりました。

8年 7年

- ・平成大橋完成
- ・刈谷市のホームページ開設
- ・依佐美の鉄塔解体工事開始



▲わかしゃち国体では、サッカー(少年男子)・相撲競技が行われ、天皇皇后両陛下が観戦されました。



- ・第49回国民体育大会わかしゃち国体開催

14

3 市民だより 2019.5.1

13

12

11

10

9

8

7

6